

[特集]

December
2024 Vol.52 No.12

12

この検査データから考えられる
疾患は？ 一般検査編

1. 尿検査編

Q.1 赤血球形態、円柱出現パターンから病態を推測する

服部亮輔（日大病院）

Q.2 尿沈渣中に多数の尿管上皮細胞が出現！

三輪佑果（三井記念病院）、他

Q.3 多彩な成分円柱の出現(telescoped sediment)

山下美香（広島赤十字・原爆病院）

Q.4 大型のコレステロール結晶が認められる

川音勝江（JCHO 埼玉メディカルセンター）

Q.5 細胞質に黒っぽい顆粒をもつ細胞を認めた

塚原祐介（女子医大病院）

Q.6 尿蛋白陰性で脂肪を含んだ細胞を認める

川満紀子（九大病院）

Q.7 尿沈渣中にみられた円柱様成分

橋本 綾（金沢医大病院）、他

2. 髄液検査編

Q.8 夜間当直時の髄液検査の依頼

石山雅大（弘前大病院）

Q.9 髄液中に上皮性結合を示す円形細胞がみられる！

佐伯仁志（国立病院機構舞鶴医療センター）

項目や執筆者は予告なく変更となる場合があります。

(月刊) Medical Technology

Vol. 52 No. 11 (11 月号) 2024 年 11 月 15 日発行

定価 1,980 円（本体 1,800 円 + 税 10%）

編集発行人 白石 泰夫

発行所 医歯薬出版株式会社

〒113-8612 東京都文京区本駒込 1-7-10

電話 編集 (03) 5395-7621 販売 (03) 5395-7616

郵便振替口座 00190-5-13816

印刷所・三報社印刷株式会社 製本所・榎本製本株式会社

【本誌の購読について】

●定期購読のおすすめ

- ・最寄りの書店に「定期購読」をお申し込みください。
欠号のおそれがなく、確実に求めいただけます。
- ・便利な前金一括払いでの年間購読もおすすめします。
前金一括払いの購入の場合は下記の方法でお申し込みください。

(1) 小社特約店（書店）へお申し込みください。

特約店一覧 <https://www.ishiyaku.co.jp/tokuyaku.aspx>(2) 富士山マガジサービス (<https://www.fujisan.co.jp>) へお申し込みください。

希望する雑誌名で検索してください。

弊誌 E-mail アドレス: mt@ishiyaku.co.jp弊誌ホームページ・アドレス: www.ishiyaku.co.jp/magazines/mt.html

■編集委員

伊藤 仁	東海大学医学部付属病院
木村 聡	昭和大学
下澤達雄	国際医療福祉大学
高梨 昇	東海大学医学部付属東京病院
長谷川浩子	千葉大学医学部附属病院
廣井禎之	順天堂大学
松本哲哉	国際医療福祉大学
三井田 孝	順天堂大学
宮地勇人	新渡戸文化短期大学

■編集協力スタッフ

浅野尚美	岡山大学病院
太田 惣	北海道社会事業協会余市病院
塩竈和也	藤田医科大学
高橋 修	東京都リハビリテーション病院
中村竜也	京都橘大学
野木岐実子	帝京大学医学部附属病院
三村邦裕	東京医療保健大学
三好雅士	徳島大学病院
横山俊朗	熊本保健科学大学
渡邊亮司	済生会今治病院

編集後記

◆ 暑さの和らぎに助けられ、数年ぶりにボルダリングを再開しました。さぼっている間にすっかり落ちてしまったと思っていた腕と背中周りの筋肉が、再開3回目くらいで若干肥大してきたことに気づき、いわゆる「マッスルメモリー」の存在を実感しています。身体を動かすことの楽しさを思い出したので、週に1, 2回くらいのペースで、ゆるく続けていきたいと思います。

◆ 山形県のアンテナショップで販売されているお弁当にはまっています。「つや姫」や「金のいぶき」(玄米)を使ったご飯が絶品です。平日夕方には売り切れてしまうので、最近の休日の楽しみになっています。(湯本)

◆ 10月号に引き続き、今月もクイズ形式の特集をお届けしましたが、いかがでしたでしょうか？ 今月号のご感想やご要望はWebアンケート、または巻末のホットラインカードよりお寄せいただけますと幸いです。読者の皆さんの声が誌面づくりに欠かせないので、よろしくお願いします！

◆ 少し涼しくなってきたので、奥多摩にある川苔山に行ってきました。美しい滝があり、低山かつ初級者でも登れるということで選びましたが、想像以上にハードであえなく途中で断念。目的の滝は見られましたが、悔しい思いが残りました。翌日はしっかり筋肉痛になってしまったので、足腰を鍛えてリベンジしたいです。(川岸)

本誌の複製権・翻訳権・翻案権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権（送信可能化権を含む）・口述権は、医歯薬出版㈱が保有します。本誌を無断で複製する行為（コピー、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」などの著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。また私的使用に該当する場合であっても、請負業者等の第三者に依頼し上記の行為を行うことは違法となります。

JCOPY 出版者著作権管理機構 委託出版物

本誌をコピーやスキャン等により複製される場合は、

そのつと事前に出版者著作権管理機構

(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@

jcopy.or.jp) の許諾を得てください。